



相談ファイル

～ シーズンの終わりにクリーニングに出したジャケットが縮んでいた ～

《相談内容》

昨年の夏に購入したジャケットを1回くらい着て、夏の終わりにクリーニングに出した。今年、タンスから出して着ようと思ったら、表地が縮んでいた。クリーニング店に持って行って苦情を言うと、一応、直してくれた。しかし、まだ、縮じみは残っていて、ボタンがちゃんと止まらない。元のように直してもらえないのか。どうにかならないか。(40歳代、女性)

《アドバイス》

相談者にはクリーニング事故賠償基準によると消費者が仕上がり品を受け取ってから6ヶ月過ぎた場合は、店側は賠償を免れることを説明しました。そして、クリーニングを受け取った場合はすぐに洗濯物を確認するように助言しました。

クリーニングを利用するときには、次のことに気をつけましょう。

- 1 衣料品を出すときや受け取るとき
 - (1) 出す前の衣料品と仕上がり品の確認をできるだけ店側と消費者側双方で行い、処理方法などを積極的に尋ねてみる。
 - (2) クリーニングに出したら、なるべく早く引き取りに行く。
- 2 衣料品を収納するときや着るとき
 - (1) 仕上がり品受け取り後は袋・カバーをはずして仕上がりを確認し、風を通してから収納する。
 - (2) 石油臭があるときは皮膚に「化学やけど」を起こすこともあるので、着用しない。店に再処理や溶剤の残留濃度の確認をするか、においが無くなるまで、風通しのよい屋外で陰干しする。
- 3 事故が発生したときはできるだけ早く店に連絡してください。



生活情報ファイル

～洗濯機・脱水槽の事故に注意～

脱水槽が停止する前に、洗濯物を取り出そうとして、衣類が指にからまり、切断する事故が発生しています。このような事故を防ぐために業界団体（一般社団法人日本電機工業会）が、注意喚起しています。

洗濯・脱水槽が確実に停止してから洗濯物を取り出してください。

洗濯・脱水槽が完全に止まる前に、洗濯物を取り出そうとすると、衣類がからまり大けが（時には指を切断）をします。

ゆっくりした回転でも危険です！

こんなときには故障のおそれがあり危険です

- ①脱水途中でフタを開けても、15秒以内に洗濯・脱水槽が止まらない時。
- ②フタロックが解除しても（脱水終了音が鳴っても）、洗濯・脱水槽が止まらない時。

速やかに購入した販売店もしくは、製造メーカーに相談してください。ただし、機種によっては修理できないものもあります。



＜参考＞

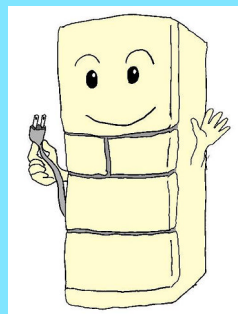
一般社団法人日本電機工業会ホームページ：

http://www.jema-net.or.jp/Japanese/ha/sentakuki/se_anzen.html

試してみよう、消費者力！第5回

Q 冷蔵庫は連続して使用するものだが、ときどき電源プラグを抜いてプラグの点検、掃除をすることが望ましい。その理由として適切なものを選びなさい。

- 1 冷蔵庫の耐用年数が短くなる。
- 2 コードが熱をもって危険な状態になる。
- 3 ホコリが火災の原因になることがある。
- 4 ホコリを取り除かないと省エネにならない。



【第7回消費者力検定（平成22年度実施）一般コースから】

～平成22年度の広島県の相談状況～

県及び市町の消費生活相談窓口で受け付けた消費生活相談は、29,872件で前年度に比べ、1,204件、率にすると3.9%の減少となりました。

このうち、「不当請求・架空請求」に係る相談は3,337件で、前年度に比べて606件、15.4%の減少となりましたが、減少率はやや鈍化しています。

「不当請求・架空請求」を除くその他の相談は多いものから順に、多重債務の整理などの「融資サービス」、敷金の返還などの「不動産貸借」、有料情報サイトの利用などの「情報提供サービス」となっており、これらの順位は前年度と変わりません。前年度から大きく変動したのは、「預貯金・証券等」で、前年度の412件から655件に増加しています。その要因は、主に高齢者を狙った詐欺的な未公開株の勧誘に関する相談が急増したことによります。また、「情報提供サービス」のほか、光ファイバーの電話勧誘等の「インターネット通信サービス」も大きく増加しています。

◎ワースト10（不当・架空請求を除く）

W1	融資サービス	3,039件	W6	商品一般	573件
W2	不動産貸借	1,843件	W7	役務その他	537件
W3	情報提供サービス	1,022件	W8	インターネット通信サービス	514件
W4	預貯金・証券等	655件	W9	自動車	467件
W5	建築・工事等	648件	W10	健康食品	413件

○ H22年度相談件数 URL: <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/page/1276155712697/index.html>

困ったときは一人で悩まずご相談ください！

○ 市町消費生活相談窓口 URL: <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/page/1177480998451/index.html>

「試してみよう、消費者力！第5回」解答と解説⇒コンセントにプラグを長期間差し込んだままにしておくと、たまったホコリや湿気によってプラグの差し刃の間に電流が流れる状態になり、火災につながる恐れがある。これをトラッキング現象といい、冷蔵庫以外にもテレビやエアコンなどのプラグは定期的に掃除する必要がある。1, 2, 4はいずれもプラグを点検、掃除する理由には当たらない。（正解—3）

発行元：広島県生活センター（環境県民局 消費生活課）

〒730-8511 広島市中区基町10-52 県庁農林庁舎1階 Tel 082-513-2731

●●市（町）消費生活センター（受信先で御自由に変えていただいても構いません）

〒73X-XXXX ●●市（町）●●市役所（町役場）○階 Tel 08XX-XXXX-XXXX

この媒体は、市町広報紙用原稿として発行していますが、チラシ（A4判）としても使用できます。